科目ナンバリング	U-LAS03 10003 SB48						
授業科目名<英訳>	外国文献研究（文・英）B-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Letters, English)B-E1			担当者所属職名・氏名	文学研究科　教授　　杉村　靖彦		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	外国文献研究			使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	木5	配当学年	2回生以上	対象学生	文系向

[授業の概要・目的]

Jeffry Andrew Barash, Collective Memory and the Historical Past
(Chicago U.P., London/Chicago, 2016)から、重要箇所を抜粋して精読する。

この著作は、20世紀の解釈学的哲学の流れをくむ著者が、「集合的記憶」という今日改めて重要性が認識されつつあるテーマを軸に、さまざまな事例を参照しながら、記憶と歴史の交差する地点で歴史哲学的な考察を展開したものである。内容から見て、受講者の多様な哲学的関心に応えうる論考であると思われる。

この授業では、哲学的著作の論展開を緻密に追いつつ訳読作業の訓練を積むことを通して、思想研究において求められる探究能力と語学力の両方を身につけていくことを目指す。

[到達目標]

・英文を精確に読み、分かりやすい日本語に置き換える能力を高める。
・当該テーマに関する英語文献を理解する力を養う。

[授業計画と内容]

第1回：オリエンテーション
使用するテキストの概要や、授業の進め方、予習や発表の仕方、評価方法等について説明する。

第2～14回：テキストの精読
受講生全員が予習をしていることを前提に、あらかじめ配布したテキストを精読していく。その場で指名された受講生は一文を目安に訳読をすること。

<<期末試験>>

第15回：フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

平常点（70%：授業中の訳読、授業中の発言内容等）と期末試験（30%）によって評価する。

外国文献研究（文・英）B-E1(2)へ続く↓↓↓

外国文献研究（文・英）B-E1(2)

[教科書]

LMSのリソースにテキストのファイルをアップロードする予定。ファイルは，この授業に使用する以外の目的に使用せず，第三者にも譲渡しないこと。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する。

[授業外学修（予習・復習）等]

授業中訳読ができるように準備し、固有名詞についても調べておくこと。

[その他（オフィスアワー等）]

履修定員を４５名とし、履修人数制限を行うため、履修を希望する者は履修人数制限科目申込期間にKULASISから申し込むこと。

なお、以下の条件順で抽選を実施し、履修を許可する。

１．文学部の４回生（所属系は問わない。）
２．文学部哲学基礎文化学系および基礎現代文化学系の２・３回生
３．上記系以外の文学部２・３回生
４．文学部以外の学生

[主要授業科目（学部・学科名）]